

地震観察ツール

Hi-tool

Windows版

Ora soft @宮城on長町断層

防災科学技術研究所が公開している **Hi-net(高感度地震観測網)** のデータを、一般の人が気軽に地図へ描画したり、分析できるように開発されたソフトウェアです。

右のリンクから簡単に防災科研に**ユーザ登録**ができます。
ユーザ登録が完了すると、震源データを**Hi-tool**で利用できるようになります。

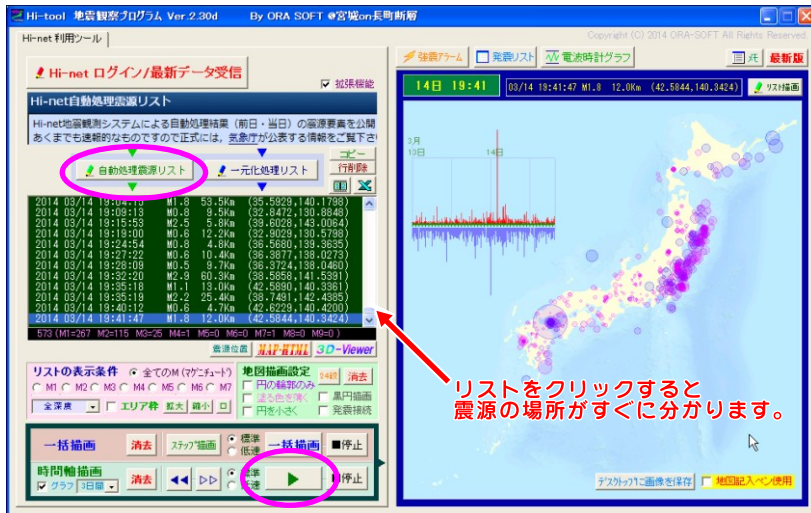
防災科研へのリンク

Hi-net NIED

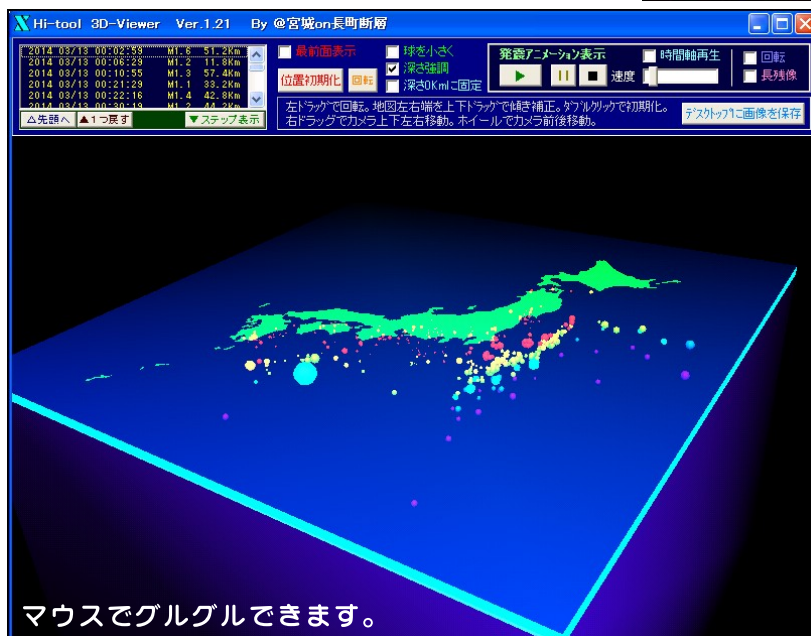
Hi-tool のダウンロード先はこちら→ <http://www.sinjidai.com/hi-tool/>

Hi-toolで出来ること

ログイン後、**わずか2クリックで2D地図**に震源を描画できます。**グラフ**も描画できます。

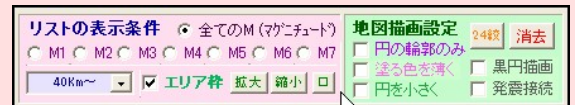


3D地図で日本をグルグル回して震源を観察できます。発震アニメーションも可能です。

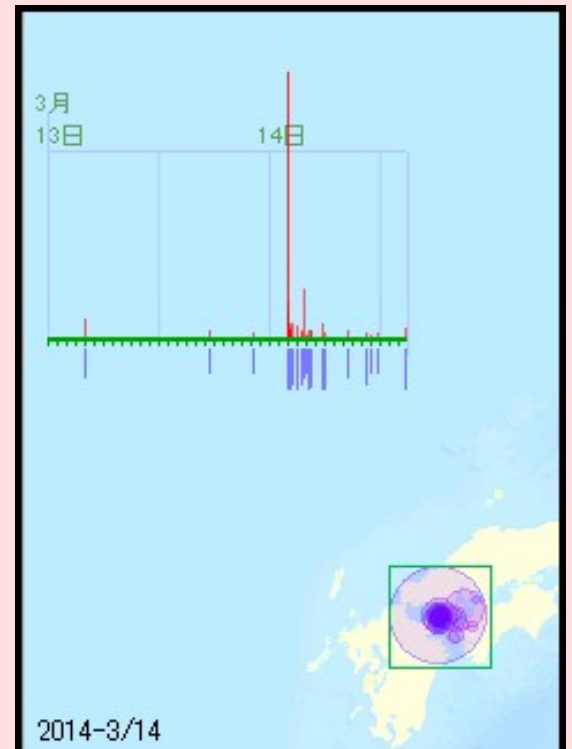


より詳しく調べたい方は...

マグニチュードや震源の深さ、さらには**エリア指定**も可能です。



特定の場所の活動観測に便利です。



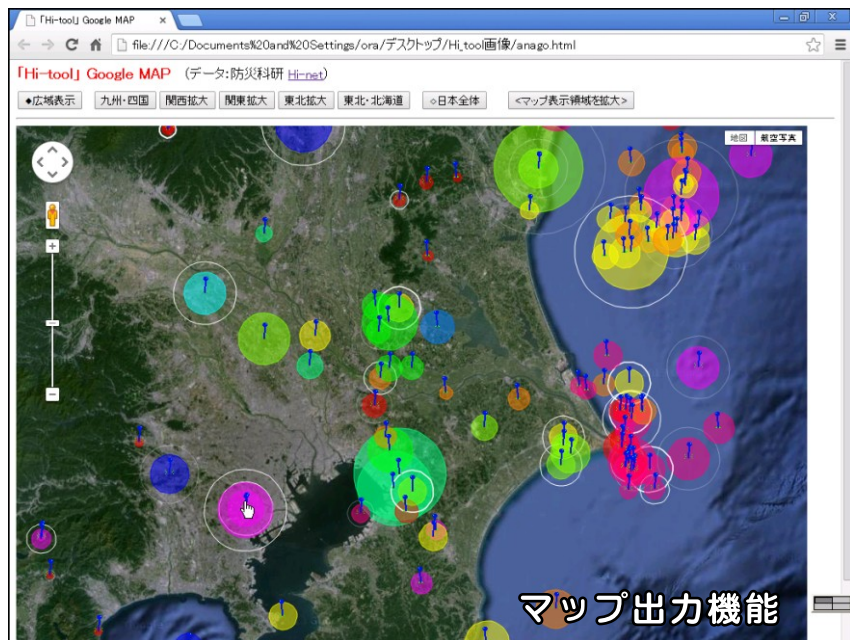
次のページに続きます。

Hi-toolで出来ること

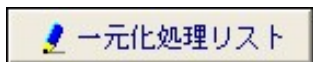
つづき



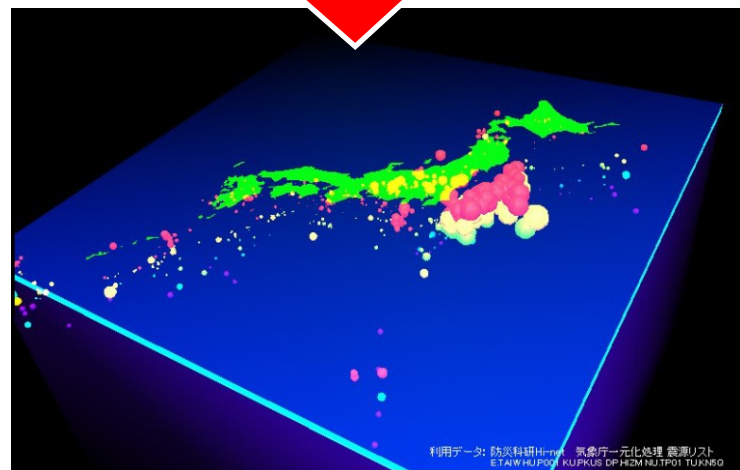
リストの震源を **Google Map** に出力できます。
マウスで指すと震源のデータが表示されるので便利です。



※Google Chrome推奨



気象庁一元化処理 震源リストも簡単に読み込めます。
これにより過去の地震も描画することができます。



Hi-toolは無償プログラムです。
皆さんの地震研究などにお役立て
ください。

震源データは利用規約を守って
ご利用ください。

Hi-toolの付加的な情報は、下記の
掲示板をご覧ください。



<http://earthquakehunter.bbs.fc2.com/>

貴重なデータを提供してくださって
いる防災科学技術研究所と各大学に
感謝いたします。



2011年3月9日～3月11日

